

**【第4分科会】②**

**村山初江先生（千葉・千葉県立沼南高柳高等学校）**

**耐熱陶土による土鍋の制作～日本の伝統的な文様を取り入れて～**

- Q 1** 窯は電気ですかガスですか？窯の温度管理はどのようにしていますか？  
窯がないがやりたい時はどうしたらよいですか？
- A** 電気窯です。温度制御装置が付いています。窯がない場合は（私は利用したことはありませんが）焼成サービスを行っている業者に頼んではいかがでしょうか。
- Q 2** 陶芸・ロクロの基本的技術はどうやって教えますか？その後の「創造的な技能」をどう発揮させますか？
- A** 2年生の工芸表現の授業でロクロの基本的な技術の学習をします。その後、創造的な技能を発揮させる場面としては、土鍋の後に制作する藍染タペストリーのデザインに伝統文様を工夫して取り入れるなどです。
- Q 3** 収縮率をどう実感させますか？
- A** 厳密な収縮率までは授業で取り上げていませんが、ろくろでひいた直後→乾燥→素焼き→本焼き と進むにつれて収縮することは説明しています。
- Q 4** 成形時にどのくらい手を加えますか？
- A** 卒業制作展に全員展示させることが目標なので、作業を見ていてあきらかに授業時間内で終わらない、出来上がらないと判断されるものはサポートを入れます。鍋底を押し広げる場面や側面を立ち上げる場面、蓋受けを作る場面などです。
- Q 3** 保管方法で大切なことは何ですか？
- A** 作品の表と裏が、できるだけ同じ程度に乾燥が進むように注意しています。
- Q 4** 成形時や乾燥時、焼成時にヒビ割れたらどうしますか？玉つくりの粘土に空気は入らないですか？失敗した生徒のフォローはどうしますか？
- A** 成形・削りの段階なら粘土を付け足すなどしてひび割れは直せます。乾燥・焼成段階でひび割れがおきたことは今のところはないです。玉つくりの方法で成形して、今まで割れたことはないです。成形で失敗してしまった生徒は放課後に補習などして作り直しをさせます。
- Q 5** この題材（土鍋）に至った経緯は何ですか？いきなり土鍋は難しいですか？ま

た、同じ形にするのはなぜですか？

**A** 自作の器に料理を盛り付けることでも感動や達成感は味わえると思いますが、自作の土鍋で料理して食べる体験の方が、より希少で大きな感動を味わえると思ったからです。

耐熱の粘土と釉薬があれば、蓋のない鍋なら可能ではないでしょうか。直径の小さなものから作ってみるとか。最低限、コンロに乗って水漏れがしなければ料理は作れますし、鍋として深さの足りないものはオープンで使用すればよいのです。

舟形スープ鍋を同じ形にしたのは、授業時間や人数・本校生徒の実態を考え、使用に耐えうる土鍋を全員に作らせるためには、見本となる基本形を示すことが必要だと思ったからです。各学校の生徒の実態に合わせて、鍋の設計から考えさせるのもよいと思います。

**Q 6** 伝統文様のレポートに条件の設定やテーマのルールはありますか？また、土鍋の機能とふさわしい日本の伝統文様の指導の工夫は何ですか？

**A** 特にルールはありませんが、蓋の丸い形を活かし、全体的に文様を配置するように指導しています。食卓で使うものなので、植物や動物・風景・季節を感じる文様・吉祥文様などが多いです。

**Q 7** 評価について ①こだわるのは形の美しさか、機能か？  
②身に付けたい力は？  
③図面に忠実なものと同様に魅力的なものが並んだら？  
④パーティーの時間の評価もしますか？

**A** ①形の美しさと機能性、両方です。  
②自分で土鍋を制作し、それを使って調理・食事を体験することで積極的に食環境に働きかけ、生活をより良くしていこうとする力を身に付けさせたい。  
③図面はあくまで目安なので、制作を進めていくうちに自分なりの形の発見や工夫があってよいと思います。図面に忠実なものは使いやすさでは優れていると思うので、魅力的な絵付けをすればよいと思います。図面に忠実なものも形が魅力的なものも、機能性と美しさを総合的に考えたら、一概に優劣はつけられないと思います。  
④興味・関心・意欲の観点から評価します。

**Q 8** 年間の指導計画を知りたいです。

**A** 平成28年度  
【工芸Ⅰ】玉つくりの茶碗・ひも作りのペンスタンド・タイルアート（鍋敷き）  
・藍染ハンカチ・勾玉プレスレット  
【工芸Ⅱ】舟形スープ鍋・螺鈿入り木彫スプーン・デコイ・シルバーリング  
・ビーズ織ストラップ  
【工芸表現】電動ろくろで制作する茶碗・花瓶  
・螺鈿の盆・スタンドグラスの習作  
【工芸Ⅲ】スタンドグラス飾り皿・螺鈿の盆の仕上げ  
【卒業制作】土鍋・とんすい・豆皿・藍染タペストリー